

## 事業計画(平成23年度)

### キャリア支援の充実

希望進路を徹底して実現するキャリア支援を充実し、就職率を向上させます。

東日本大震災の影響による企業の採用活動の遅れや景気低迷を背景とした厳選選考の継続により、大学生の就職は一段と困難な状況にあります。本学では、学生の希望進路実現のため、最善のキャリア支援を行います。

- ・ 4年間一貫したキャリア形成支援システムを一層拡充します。
- ・ 求人先の開拓・求人情報の収集及び学生への提供をさらに強化し、求人先と学生のマッチングを充実させます。
- ・ 「就勝実践キャンプ」、学生各自のニーズに対応した丁寧な個別指導の強化に努めます。
- ・ 「首都圏就活ツアー」の実施により、首都圏での就職活動を支援します。

### キャリア形成教育の強化

キャリア形成に資する教育改革を徹底します。

就職時点のみならず、生涯にわたるキャリア形成能力を育成するため、入学直後から段階に応じた体系的な教育を強化します。

- ・ キャリア形成力育成を強化するため、「キャリアデザイン演習A・B」(2年次)を新設し、「キャリア演習A・B」(3年次)を拡充します。
- ・ 多様な形態の体験型・参加型教育プログラムを実施します。
- ・ 学生が自己の学習成果を蓄積・確認できる「キャリアポートフォリオ」を導入します。
- ・ 中難易度以上の資格・検定試験合格者を増加させます。

### 教育力の向上

2012年八尾駅前キャンパス開校を機に花岡キャンパスとの二つのキャンパスの特色を生かし、経済学部、法学部の新コース制の提示、特修講座の強化・充実、初年次教育の発展等を図ります。「キャリア形成教育の充実」、「プロフェッショナルの育成」、「高度情報化社会への対応」、「地域連携における実践型教育」をコンセプトとした教育改革を推進します。

カリキュラムにおいて、段階を踏まえた、体系的な教育を確立します。

- ・ 演習教育において、各年次の到達目標を設定し、卒業論文、卒業研究として完結させます。

学生本位の大学改革、教育実績を生む教育改革を徹底し、「実学の経法大」にふさわしい成果を目指します。

- ・ 法学部法曹コース、公務員コースを充実させ、法科大学院及び公務員試験合格実績を向上させます。

- ・経済学部会計ファイナンスコースの充実により、公認会計士及び税理士試験合格者を輩出します。
- ・豊かな人間性や課題探求能力を育てる教養教育を実現させます。

2012年八尾駅前キャンパス開校に向けて、教育内容及び業務体制を計画的に準備します。

## 施設整備計画

八尾駅前キャンパス建設計画を推進します。  
花岡キャンパスの整備計画を推進します。

八尾駅前キャンパス建設計画を推進し、2012年4月の開校に向けて、万全の準備を整えます。八尾駅前キャンパスは、近鉄八尾駅から徒歩5分に位置し、地上12階建の都市型キャンパスです。新キャンパスは、最先端ICT(情報通信技術)を駆使した新しい時代の学びを実現するフロア、難関資格やキャリア支援のためのフロアをはじめ、少人数対話型教育を実現する演習室・講義室、図書館、カフェラウンジを備えています。進化した学びの場であると同時に授業以外でも快適なキャンパスとなります。

花岡キャンパスにおいても、学生ホール棟「クロノス」の本格的運用、5号館の大規模リニューアルの具体的検討を中心にキャンパス整備計画を推進します。

## 教育におけるICT活用の推進

モバイル情報端末等を活用した教育におけるICT(情報通信技術)活用の先進的な実践に取り組みます。

いつでも教育や学生サービスにアクセスできるキャンパスの実現に向け、情報環境の整備・充実を進めます。授業、学生ホール棟「クロノス」、図書館等でモバイル情報端末の貸出サービスを行うとともに、経済学部、法学部の新コース制を展望し、ICTを活用したモデル授業の実施や必要な教育コンテンツの整備を進めます。

## 創立40周年事業の実施

創立40周年に当たり、建学の理念を踏まえた大学の使命を学内外に明らかにし、大学に対する理解と共感を得ることに努めます。

本学は、1971年に創立され、2011年に創立40周年を迎えました。経済と法律を共に学び、「実践の中から真理を探究する実学の精神を持った人材」の育成に専心し、多くの卒業生を送り出してきました。2012年の八尾駅前キャンパスの開校によって実現する新たな教育実践の特色、建学の理念、大学の使命及び教育実績を学内外に積極的に明らかにし、大学への共感を得られるように努めます。

## 国際教育プログラムの整備

国際教育プログラムを一層整備し、教育効果を向上させます。

外国語能力の向上、海外経験を通じた国際感覚の涵養を目指し、学生のキャリア形成に向けて海外インターンシップを拡充する等、国際教育プログラムを一層整備します。本学は、北京大学、ロンドン大学をはじめとする世界18ヶ国・地域の51の大学・研究機関と協定を締結しています。この国際的な学術ネットワークを発展させ、国際交流事業を推進するとともに、政府の「留学生30万人計画」に則り、留学生の受入・派遣を進め、国際的な人材の育成と相互交流に貢献します。

## 学生支援の拡充

学生ホール棟「クロノス」を積極的に活用し、学生生活の活性化を図ります。

課外活動支援の体制を整備し、多様化する学生ニーズに応える学生支援を強化します。

学生ホール棟「クロノス」の活用、メンターによる学生の相互支援等を通じて、学生が成長を自ら実感できる大学を実現します。課外活動を支援する体制を整備し、学生の諸活動の活性化を図ります。

東日本大震災に際しては、被災した学生に対して、授業料減免の特別措置を行い、経済的に支援し、さらに学生団体による被災地への義援金募金等の自主的な活動を奨励しています。

以 上